

「シックハウスシンポジウム in 大阪Ⅲ」開催計画

平成15年10月7日

特定非営利活動法人

シックハウスを考える会

I. 開催趣旨及び目的

当会は平成6年に発足し、更に特定非営利活動法人として平成12年に認証されて以来、長年シックハウスについて、直接症状に悩んでおられる方、行政省庁・各種機関、業界団体、医師、弁護士、その他多くの方々とともにシックハウス症候群に関する諸情報を収集し、諸対策を議論する等の活動を進めて参りました。その中で平成12年には関係各方面のご協力を得て全国で初の本格的疫学調査を実施し、シックハウス症候群と関連のある住環境因子を明らかにすることができました。また本年には更に環境事業団からの助成によりシックハウス対策に必要な健康な建材のあり方について研究を進めております。

社会環境の変化に伴い、「シックハウス」は広く知られるようになって参りましたが、一方でシックハウス症候群として被害を受ける方は後を絶たず、更なる対策が社会的に強く要請されているのが現状かと思われまます。

そのような状況に対して、本年7月1日より改正建築基準法が施行され、法的規制の第一歩が踏み出されました。このたびの建築基準法改正を機に、その内容を広く関係の方々にご知っていただくとともに「決してシックハウスを作らない」精神を住宅生産の現場に定着させ、その政策をより有効なシックハウス対策に高めるため、行政と業界とが一般生活者とともに考える場を設けたいと考えます。

それとともにシックハウスを考える会及び協力関係にある住環境医学研究会について健康な住まい作りに向けて活動していることを広くPRし、各界の理解を得たいと考えております。

II. テーマ

「シックハウス対策の現状と課題——健康な住まい作りを目指して」

III. 開催日時及び開催場所

1. 開催日時 平成15年12月14日（日） 9：45～17：00
2. 開催場所 グランキューブ大阪（大阪国際会議場） イベントホール
（大阪市北区中之島5-3-51 TEL06-4803-5555）

IV. プログラム

別紙の通り

V. 併催

1. 協賛企業によるシックハウス対策向け建築材料・技術・工法展示
2. 専門家によるシックハウス相談コーナー

以上

尚、本シンポジウムは、環境事業団地球環境基金の助成金対象事業となっております。

＜プログラム＞

- 開会 9：45 挨拶
シックハウスを考える会理事長 兼 住環境医学研究会会長 上原 裕之
- 基調講演 10：00
「最前線シックスクール事例から考察した医学的、社会的問題点」
 笹川征雄氏（大阪皮膚科医会副会長） 55分
「シックハウス問題の現状と改善に向けた行政の取組み」
 杉藤 崇氏（国土交通省 住宅局建築指導課 企画専門官） 55分
- 各界挨拶 11：50 「シックハウス対策に期待する」 各10分
 糸氏英吉氏（日本医師会副会長）
 坂本雄三氏（東京大学大学院建築学教授）
 富田育男氏（日本建材産業協会専務理事）
- 昼休憩 12：20（1時間10分）
- パネルディスカッション
 13：30 「シックハウス対策を更に進めるために」
 パネラー 喜多村悦史氏（元 内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官）
 杉田隆博氏（中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター所長）
 杉藤 崇氏（前掲）
 蘆田和也氏（経済産業省 製造産業局住宅産業窯業建材課 課長補佐）
 吉田敏昭氏（大阪府 建築都市部住宅まちづくり政策課 課長）
 関根幹雄氏（日本弁護士連合会 消費者問題対策委員会 委員）
 司会 上原裕之（前掲）
- 休憩 15：30
- 活動報告 15：50 各30分
（シックハウスを考える会） 白瀬哲夫（建材調査部会長）
（住環境医学研究会） 上原会長、笹川副会長、美和事務局長
- 閉会 16：50 挨拶
シックハウスを考える会副理事長 兼 住環境医学研究会副会長 笹川征雄